

吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成28年6月22日
招集の場所 吉野川市役所東館 3階 231会議室
開閉会日時 開会 平成28年6月22日 午後2時00分
閉会 平成28年6月22日 午後3時34分

出席委員 委員長 笠江俊文
委員長職務代理者 鹿児島康江
委員 上野準二
委員 菊川充憲
委員 川村徳子

出席職員 委員(教育長) 石川邦彦
副教育長 藤野井昭仁 副教育長 伊藤昭仁
教育総務課長 橋川寛司 学校教育課長 住友美香
生涯学習課長 松原勲 学校再編準備室長 片山富造
給食センター所長 近久謙二

協議事項

(1) 学校再編(鴨島東部地区)について【秘密会】

報告事項

(1) 平成28年6月市議会定例会一般質問について
(2) 第1回吉野川市総合教育会議について
(3) 高越小学校の体操服について

教育長報告

その他【一部秘密会】

会議の経過

委員長	ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。 委員6名出席されており定足数に達しています。 前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認) 今回の会議録署名委員に、鹿児島康江委員、川村徳子委員を指名。 本日の協議事項「学校再編(鴨島東部地区)について」は、市議会への報告前である こと等に配慮し、公にすることを差し控えたいと思います。 また、報告事項及びその他で、公にすることが適当でない案件や、個人情報に関わる 事項につきましても非公開とし、秘密会としてよろしいか。
一同	異議なし。
委員長	承認頂きましたので、吉野川市教育委員会会議規則第7条の規定により、協議事項「学 校再編(鴨島東部地区)について」は、秘密会とします。 【秘密会】
委員長	秘密会はここまでとします。 報告事項(1)「平成28年6月市議会定例会一般質問について」、事務局から説明 をお願いします。
橋川教育総務課長	(1) 平成28年6月市議会定例会一般質問について、教育総務課より、順次ご報告 いたします。 栗原五男議員の6、教育関係についてのうち、「(4) 鴨島第一中学校グラウンドの

改善は」という質問について、藤野井副教育長が答弁いたしました。答弁の概要につきましては、「水はけの悪いグラウンドに対し、定期的な真砂土の搬入や、過去には配管の埋設などの対策を行いましたが十分な成果が得られなかった。今年度は、学校体育や、社会体育活動などに考慮し、11月から来年2月末までの間でグラウンド周囲に側溝や集水升を設け、中央部より周辺部に傾斜をつけた嵩上げをすることで雨水による水たまりを解消し、生徒の部活動、社会人のスポーツ活動の推進を図る。」と答弁をいたしました。

次に、岸田秀樹議員の「(1) 市内小学校のトイレを洋式化する考えは」という質問について同じく藤野井副教育長が答弁いたしました。「平成30年4月に統合する小学校4校を除く、市内小学校10校の校舎に設置している洋式トイレ設置比率は、0%～37.8%と建築年により各校間で差があり、昨今の家庭でのトイレ事情を鑑みると、低学年の児童の中には、和式トイレの使用に抵抗があったり、不安を感じることも考えられる。今後は、学校再編や、施設の老朽化などあらゆる条件を精査し、年次的な洋式トイレの整備計画を検討する。」と答弁をいたしました。

片山学校再編準備室長

質問順位6番岸田益雄議員の通学路の交通安全について(1)「高越小学校の通学路の安全確保」について、藤野井副教育長から「学校再編準備委員会の地域部会で、通学路の決定や安全対策について、現在、検討を重ねているところであり、登下校の安全確保に努めること。また、スクールバスについては、種野小学校区において2ルート、川田西小学校区において2ルートを考えており、4台のバスで運行する予定であり、道路上での乗降を避けた安全な乗降場所の確保に努めること。いずれにしても、子どもたちの安全を第一に考え、保護者や地域の方々の協力を得て、安全な登下校が可能となるよう進める。」との答弁をいたしました。

さらに、高越小学校・高越こども園での運動会や発表会、参観日などの行事における交通渋滞・混雑の対応についての再問に対しては、「高越小学校において全保護者が集まる学校行事等の機会が年間8回程度予想される。その際の駐車スペースについては、運動場への乗り入れは原則しないこととして、こども園や小学校の駐車場を使用するとともに農業改善センターや吉野川市総合スポーツ運動場の駐車場等で対応する。また、車での通行に際しては一方通行となるようなローカル・ルールを保護者や地域の方と協議し、交通渋滞をできる限り軽減する対策を講じる。」との答弁をいたしました。

住友学校教育課長

栞原五男議員の「幼稚園・小・中学校の防災教育は」というご質問については、「東日本大震災」以降、児童生徒等の安全を確保するため、様々な災害や場面を想定し、安全に避難できる態度や能力を身に付けられるよう、これまで以上に実践的な防災訓練が求められている中、本市の小中学校の実践事例をご説明するとともに、教育委員会としては、防災局とも連携しながら、防災管理と防災教育を一体的にとらえた学校防災活動の充実を図ることが重要であると考え、校長会や教職員研修を通じた周知、指導を行いたいと答弁いたしました。

栞原五男議員の「運動会での組体操の現状と安全対策は」というご質問については、平成27年度の小学校の運動会において、市内14校のうち9校で実施しており、本年度もこの9校が実施する予定で、ピラミッドといわれる技の段数については、2段が3校、3段が4校、4段が1校、1校が検討中とご説明し、平成28年3月25日付スポーツ庁通知「組体操等による事故の防止について」を踏まえ、校長の責任の下で組織的な指導体制を構築すること、児童生徒の体力等の状況を踏まえ、段階的・計画的な指導を行うこと、活動内容に応じた安全対策を確実に講じることなど、事故防止に万全を期すことができるよう指導・助言することを答弁いたしました。

栞原五男議員の「スポーツインストラクターを雇用する考えは」というご質問については、県内では、体育指導者を臨時職員として雇用している事例や、スポーツインストラクターとして委嘱している事例がございますので、まずはこうした事業の成果と課題、また、本市学校におけるニーズについても調べてまいりたいと答弁いたしました。

岸田益雄議員の「交通安全教育の取り組み状況は」というご質問については、学校における交通安全指導、交通安全管理について具体的な事例を挙げてご説明し、今後も園長・校長会をはじめとした、あらゆる機会を捉えて交通安全教育の徹底を指導・助言

し、平成28年1月に策定されました「吉野川市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関との連携を図りながら、児童生徒が安心して通学できるように計画的かつ継続的に通学路の安全確保を図っていくことを答弁いたしました。

岡田光男議員の「奨学金制度について、貸与及び滞納の状況は」というご質問については、平成28年6月1日現在の貸与者数111人、変換が始まっている88人のうち滞納者数13人で滞納額1,377千円であることと、また、滞納者対応、分納、猶予等の対応について、奨学金条例、規則に基づいた内容を答弁いたしました。

また、「給付型の奨学金制度にできないか」という再問については、本市の奨学金制度は、経済的理由により修学が困難な者に対して奨学金を貸与することにより、修学の機会を確保し、人材を育成することを目的としているものであること、限られた財源の中で、奨学金を希望する学生の対象を幅広くする必要があり、返還を通じて、学生の自立心や自己責任の意識、また社会への貢献・還元意識の涵養といった教育的効果も勘案して貸与制で実施していることから、給付については、対象者の選定の方法や財源の確保等において、十分な検討が必要であり、今後、国・県の動向を注視しつつ、まずは現行の事業の課題解決に向けて取り組んでいくことを答弁いたしました。

相原議員からは「食品ロス削減について」ご質問される中、「食の大切さを学校教育においてどのように指導しているか」について再問がございました。学校における各教科、総合的な学習の時間、給食指導等の実践を具体的にご説明し、食の大切さについては、子どもたちが望ましい食生活を送るための習慣や態度の育成、食料資源の大切さや生産者への感謝の気持ちを育む学習と併せて、毎日の給食指導における食に対する意識の涵養が重要であると考え、学校給食の充実とさらなる食育の推進に向けて、学校教育活動を核として、家庭や地域社会と連携しながら取り組みを進めてまいりたいと答弁いたしました。

枝澤議員の「性的マイノリティ～学校での取り組み」については、平成27年4月30日には文部科学省通知「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」が示され、本年4月5日には、学校における児童生徒の状況や、学校からの質問に対応するQ&A形式の研修資料が示される中、本市の学校においても、こうした課題に適切に対応できるように、学校の体制を見直したり、教育委員会や学校人権教育研究会が主催する教職員研修を行っていることを答弁いたしました。

平成27年度には、小・中学校にも本市人権講師団講師を迎え、児童生徒、保護者を対象として、性的マイノリティを取り巻く人権問題や、自他の尊重について考える人権学習を行い、性的マイノリティとされる方が円滑な生活を営むためには、正しい理解と周囲の人々の協力や支援が必要であることを、児童生徒が実感として学んでいくことができるよう取り組んでいる中、当事者となる児童生徒に対しては、国の通知を踏まえた学校のきめ細かな対応が進められるよう、また互いの人権を尊重する人権教育の一層の充実が図られるよう、学校への指導・助言を行っていくことを答弁いたしました。

松原生涯学習課長

続きまして、生涯学習課関係の質問です。工藤俊夫議員から1文化財について「(1)文化財保護法条例に基づく保護はどうなっているのか」、「(2)指定文化財についての調査結果は」という質問に、藤野井副教育長が答弁いたしました。

まず、「(1)文化財保護法条例に基づく保護はどうなっているのか」という質問の、市指定文化財の管理又は修理に係る費用は補助金を交付することができるのか、という内容についての答弁としまして、補助金を交付することはできる。管理又は修理に係る費用は平成28年度当初予算には計上していないため、必要となった場合は補正予算等で対応すると答弁をいたしました。芳川顕正伯の生家の保存は、という内容についての答弁としまして、多額の費用(試算約45,000千円)が必要となり、保存修理を行うのは極めて厳しい状況である。遺品等については、山川地域総合センターで常設展示を行うと答弁をいたしました。

「(2)指定文化財についての調査結果は」という質問の、市指定文化財が市外に移動しているが、その対処はできているのか、という内容については、平成27年度に調査し、有形文化財の彫刻2点と工芸品1点を、平成27年7月2日付で指定解除したと答弁をいたしました。

「(3)吉野川市文化財読本を発刊しては」、「(4)文化財と本市の歴史を編さんし

て市史の先駆け資料として編集できないか」、という質問には、石川教育長が答弁致しました。

「(3) 吉野川市文化財読本を発刊しては」という質問の、本年度発刊する「文化財案内冊子」でなく、さらに踏み込んだ内容の「吉野川市の豊かな文化財」読本を発刊できないか、という内容については、現在、「文化財案内冊子」の発刊に向け、文化財の保存状況等の確認や調査をしており、まずは、案内冊子の発刊に力を注ぎたい、という答弁をいたしました。

「(4) 文化財と本市の歴史を編さんして市史の先駆け資料として編集できないか」という質問の、市史の先駆け資料となるような文化財と歴史を編纂しては、という内容については、市史については様々な分野の内容を盛り込むことになり、教育委員会だけでなく、市長部局で取り組むこととなる。文化財と歴史の分野においても、市史編纂と同じく専門分野を設けるなど、多くの方の協力が必要となってくる。市史編纂の時期や構成を検討した上で、同時期に立ち上げることになる。現段階では、各旧町村史を活用し、貴重な資料が散逸しないよう保管していきたいと答弁をいたしました。

委員長

ありがとうございました。

このことについて、ご質問、ご意見はございませんか。

ないようですので、報告事項(2)「第1回吉野川市総合教育会議について」、事務局から説明をお願いします。

橋川教育総務課長

(2) 第1回吉野川市総合教育会議について、本年度の総合教育会議は、来月22日(金)午後3時より、本日より同じ会議室において開催されます。協議内容は「鴨島東部地区こども園整備構想について」でございますが、来月初めに事務局の総務課から、各委員さん宛に開催通知が発送されます。その際、通知・会議資料と併せて質問表が同封されますので、ご質問・ご意見等があれば7月15日までに、教育総務課まで郵送若しくはファックスでも構いませんのでご返送をお願いいたします。

また、総合教育会議終了後、お疲れのところ申し訳ありませんが、休憩をはさみ、7月定例教育委員会を開催いたします。

委員長

ありがとうございました。

このことについて、ご質問、ご意見はございませんか。

ないようですので、報告事項(3)「高越小学校の体操服について」、事務局から説明をお願いします。

片山学校再編準備室長

学校再編準備室から報告をさせていただきます。学校再編準備委員会では校章デザインの募集について協議いたしました。校章デザイン募集については7月1日から8月10日までの募集期間で、県内の方を対象といたしまして応募を受けることとなりました。募集要項につきましては、自治会回覧・ホームページでお知らせ済みです。

学校運営部会では、体操服と標準服の選定を協議し、部会案を決定いたしました。地域部会では、通学路とスクールバスについて協議を行い、校区に架かる橋の内、川田橋のみを使用とすること。スクールバスは小学生のみ利用可能とすることを決定いたしました。PTA部会では、PTA規約や慶弔規定について協議しました。また、PTA会費は29年度をもって各校残金を0円にすることで調整していく方針を決定しました。

委員長

ありがとうございました。

このことについて、ご質問、ご意見はございませんか。

ないようですので、教育長報告をお願いします。

石川教育長

前回の定例教育委員会以降の日程といたしまして、5月31日まではこども園、幼小中学校、中学校の学校訪問をして頂きました。ありがとうございました。これで前期の10校をまわったということになります。以前もお話しさせて頂きましたが、落ち着いた様子でそれぞれの学校が学校教育活動がされていると感じてきました。

6月に入りまして、先ほど報告のありました、6月市議会定例会が行われている最中

です。6月16日に、文教厚生常任委員会がありました。高越小学校・こども園の工事に関する議案を出させて頂いたところ、そこでいろいろとご質問がありました。片山学校再編準備室長を中心に適確な答弁をして頂きました。

各学校については、幼稚園・小学校・中学校ともにそれぞれ行事等一生懸命取り組んでいると感じました。特に小学校では校長会で、体操発表会等の報告がありました。また、中学校では各校の校内陸上大会、人権集会、市の総合体育大会等、多くの行事がございました。市の総合体育大会も昨日で順調にすべてが終了したと聞いております。以上です。

委員長 ありがとうございます。
それでは、「その他」についてお願いします。個人情報に関わる事項がございますので、そのことについて非公開とし、秘密会としてよろしいか。

一同 異議なし。

委員長 ご承認頂きましたので、秘密会にいたします。

【秘密会】

委員長 秘密会はここまでとします。

橋川教育総務課長 続いて、次回の定例教育委員会でございますが、事務局案としまして7月22日(金)の16時00分から開会ということではいかがでしょうか。

一同 異議なし。

橋川教育総務課長 それでは、次回の定例教育委員会は、7月22日(金)16時00分から開催させて頂きます。

委員長 よろしいでしょうか。それでは、以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了いたします。